**第10回　おしゃべり箱を開催しました**



今回は、作業療法士の岸先生を交え、

困っている事・悩んでいる事・工夫している事など、

自由な意見交換会をしました。

8名の方の参加がありました。

様々な意見が出されましたが、その中でも、今回は進級の事を考える時期でもあったため、進級に対しての悩みや、学校の先生とどう付き合っていけばいいか…といった話題で盛り上がっていた様です。

障がいに限らず、どこの家庭でも、学校の先生との関わりの中で、誤解されてしまったり、理解してもらえなかったり、悩んだりされた経験は少なからずあると思います。

ちょっと参考までに…

おしゃべり箱で話された内容を、ご紹介致します。

「授業中の立歩きがひどい。」と担任の先生から指摘がありました。鉛筆かみ・椅子ガタガタが落ち着いたと思ったら、立歩き…。黒板のマグネットをいじったり、タイマーをいじったり、みんながノートを写している時にそういった行動をしており、困っているとの事でした。

ADHDのお子さんは、衝動的に動くため、運動能力がある様に誤解を受けやすいのですが、体のバランスが悪い子が多いもの。

そのため、動いていないと安定しないといった理由があります。

大切な事は、周囲が迷惑をしている事・歩きまわるのは良くない事だという事を教える事です。

そのうえで、何をすればいいのか考えます。歩き回るより迷惑のかからない鉛筆をかむ事をするのか、教室のうしろならいいのか…。

代わりになる事を提案する時も工夫が必要です。「落ち着くまでウロウロしていい」では、本人はいつまでもしてしまうので、「10秒経ったら席に戻りましょう」といった様にわかりやすいルールを作ってあげるといいと思います。

先生が、障がいに気を使いすぎている気がします。

「無理をさせたら…」「調子崩したら…」「一気には無理かな…」といった様な言葉が聞かれます。

面談の時に、「こういう場合はどうしたらいいですか？」と聞かれる事もあります。

聞かれても困ります。先生の方から「こうだったので、こうしようと思う。」といった提案をしていただいた方が私としては意見しやすいのですが…。

好きな授業の時は大人しく、嫌いな授業の時は問題行動を起こす…。

もっと厳しくして下さってもいいのではないかな？と感じる時があります。

先生によって対応が違います。

先生によって対応が違います。

先生たちは、叱っていいのかどうかわからない事があります。個人を肯定的に捉えなさいと教育を受けてあります。

また、教育の場面で、ご両親から確認をとらないといけなくなっている事も多くあります。先生たちのやりにくさもあるのです。

また、経験とスキルには差があります。〇〇をするという大きなカリキュラムの内容はありますが、その中で一人一人に対し何をするのか…。個性にあった指導となると経験とスキルで違いが出てきて当然です。

大切な事は、先生のキャラを見極めて、意見をしていく事です。その際も、「叱ってもいいが、大きい声は辞めて下さい。」といった様に程度や細かい点を伝えていく事が重要です。

3年生の子です。通級を辞めたいと言っています。理由として、一人だけ教室を抜ける事を周囲から聞かれて困るから・一人皆から離れるのは嫌だからです。

今は「どうしても外せない用事がある。」と返答している様です。

本人のために続けさせるべきか、気持ちを汲み取って辞めさせるべきか…。

そこ(通級)に行っている事を伏せたい。バレたら嫌だな…。と思う事は本人にとって大きなストレスだと思います。

大切にする事は、本人がそこに行って　楽しい・落ち着く・勉強がわかる　といった感情を持てるかどうかです。

行きたいけど辞めるのは不安といったどっちつかずの時もあります。そんな時は不安に思っている事に対して何をしてあげれるかを考えてみてはどうでしょうか？苦手や抜けている部分を塾など通わせる事でおぎなってあげるのも、良いのではないでしょうか？　どうやって補てんするかを考える事が大切だと思います。

「何で僕は…」と疑問を感じた時は、本人が納得できる様に説明をしてあげて下さい。

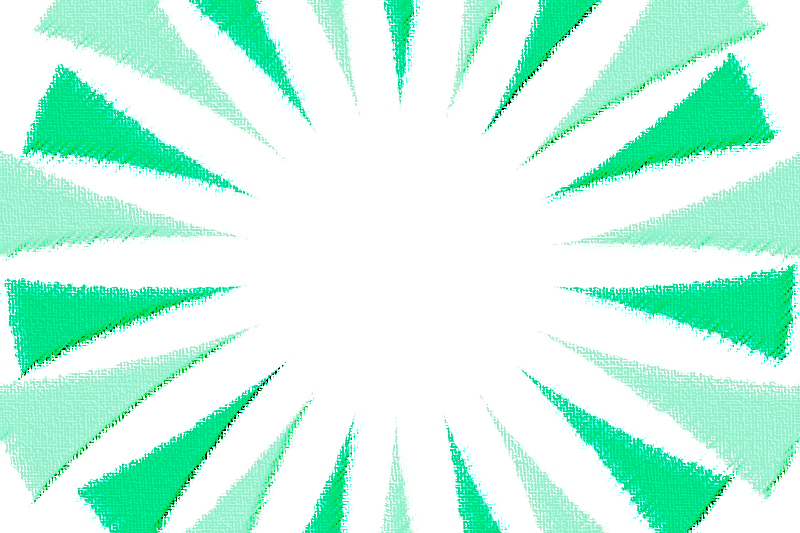
決定する時は、まずは本人と一緒にやってみる。見学に行ってみる。といいでしょう。

雰囲気などは見学や体験をしてみないとわかりません。

ご主人が反対する時も同じです。ご主人を引っ張り出し、一緒に行ってみる事です。

ぎりぎりまで悩む。考える。　事は大切です。

しかし、こうだ！！と決めたら腹をくくって下さい。覚悟を持つ事です。



誰もが持つ悩み

ちょっと周囲より苦手や敏感な部分があるからこそ抱える悩み

先生との関わり方

本人のためには何を選択してあげるべきか

させてあげたい

でも迷惑かけたら…

誤解しないでほしい

わかってほしい

悩みはたくさんです。

そんな、悩みを共有でき、岸先生にアドバイスを頂き、

有意義な時間を過ごす事ができました。

次回のおしゃべり箱は

平成31年3月14日(木)10:00～12:00

リーベル2Fにて開催します。

お気軽にご参加下さい。